幸せ実感
希望ある未来を創り続けるまち　甲府

若者版

第七次

甲府市総合計画

2026年度－2035年度

Kofu City

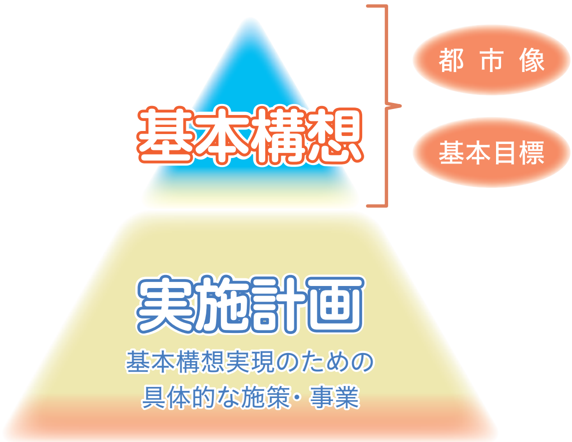
The 7th Kofu City Comprehensive Plan

第七次甲府市総合計画とは

社会環境の変化に的確に対応し、より発展した計画とすることを基本的な考え方として、市政を総合的かつ計画的に運営するため、「第七次甲府市総合計画」を策定します。

「第七次甲府市総合計画」は甲府市の最上位計画であり、各分野の個別計画は総合計画との整合性を考慮して策定しています。

この計画は、「基本構想」と「実施計画」の 2 層構成となっています。

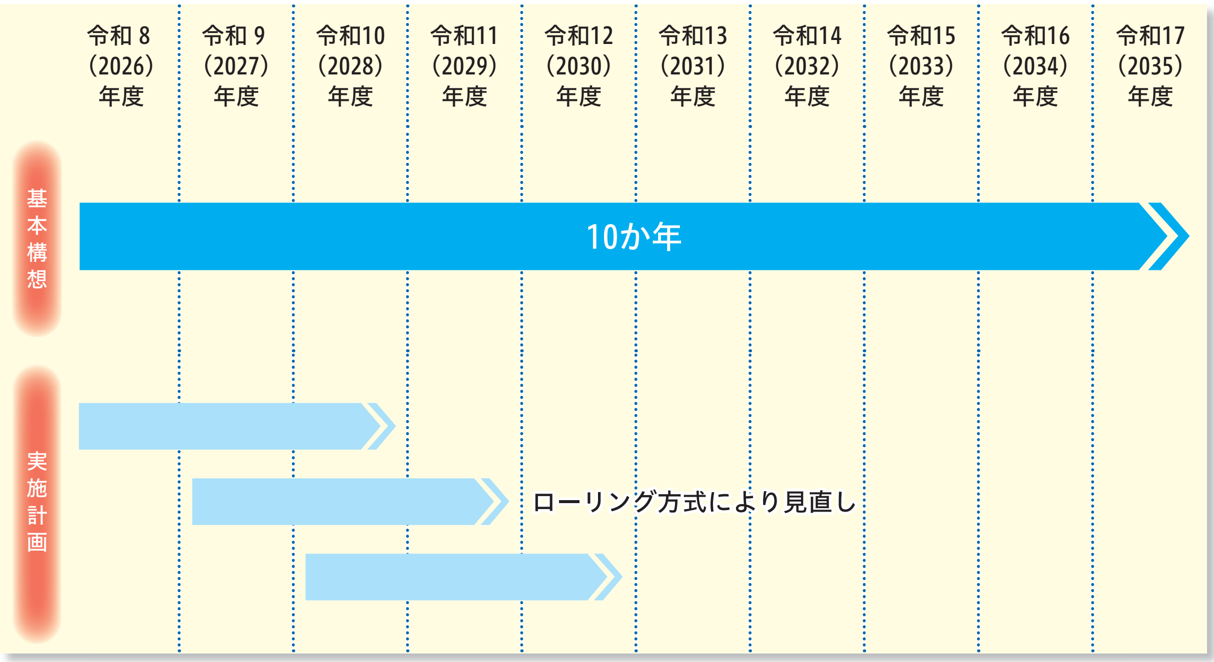


基 本 構 想

「基本構想」は、まちづくりの指針となるものであり、目指す**「都市像」**や都市像を実現するための**「基本目標」**を定めます。期間は10年間とし、令和 8（2026）年度を初年度、10年後の令和17（2035）年度を目標年度とします。

実 施 計 画

「実施計画」は、基本構想の実現を図るための計画であり、基本構想に基づき実施する各種施策と施策ごとの事務事業の具体的な内容を示します。令和 8（2026）年度を初年度とし、適時、ローリング方式により見直します。



社会環境の変化

１つ前の計画である「第六次甲府市総合計画」を策定した平成28(2016)年と比較して、社会環境は大きく変わり、それによって甲府市は様々な課題を抱えています。

①人口減少・少子高齢化の進行

✓我が国の人口は、長期的な減少局面を迎えており、今後更に進行する見込みとなっています。

✓人口減少・少子高齢化がもたらす社会保障費の増大や労働力不足、経済規模の縮小、地域の活力低下などへの対応が課題となっています。

甲府市では…

若い世代の定着や流入を図るとともに、誰もが“住みやすい”“住み続けたい”と思えるまちの実現に向け、今後も環境整備を行っていく必要があります。

甲府市の若者の声

―人口減少における課題で重視すること―

1 産業の衰退

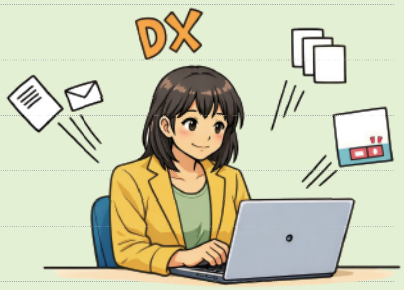
2 行政サービスの低下

3 地域コミュニティの活動減退

②デジタル技術の進展

✓デジタル技術が著しく進化し、人々の日々の生活から労働環境、社会・経済に至るまで幅広い範囲に大きな変化をもたらしています。

✓時間や場所にとらわれない柔軟で多様な働き方が可能になる、生産性と効率性が向上し、新たなビジネスモデルが生まれるなど、人々の生活様式が大きく変化してきています。



甲府市では…

今後におけるデジタル技術などの変化に適時適切に対応し、生産性の向上や事務事業の効率化を図っていく必要があります。

③価値観やライフスタイルの多様化

✓多様性と包摂性が重視される世界的な潮流に加え、デジタルを中心とする技術革新の影響によるグローバル化の更なる進展、新型コロナウイルス感染症のパンデミックを契機としたニューノーマル時代の到来などに伴い、私たちの価値観やライフスタイルはますます多様化しています。

甲府市では…

市民の価値観やライフスタイルの多様化に合わせ、あらゆる分野において人権尊重を基盤とした各種取組を実施していく必要があります。

甲府市の若者の声

―多様な「人」が活躍できる環境をつくる施策―

1 働きやすい職場環境の整備

2 子育てと仕事の両立支援

3 起業家精神を育むプログラムの整備

国際人材の受け入れ促進

④持続可能な社会の構築

✓持続可能な社会の構築を目指し、「誰一人取り残さない」ことを理念としたSDGsの取組が求められるとともに、温室効果ガス排出量と吸収量のバランスをとるカーボンニュートラルなどの実現が求められています。

甲府市では…

持続可能な地域社会の実現に向けた施策に引き続き取り組むとともに、効率的・効果的に行政サービスを提供していく必要があります。

甲府市の若者の声
—人口減少に適応する取組—

1 行政や公共サービスの効率化
2 デジタル技術を活用した効率化
3 空き家や遊休施設の活用促進

⑤安全・安心に対する意識の高まり

✓自然災害の激甚・頻発化やインフラの老朽化、新興感染症の流行など、私たちの暮らしを脅かすリスクが多様化し、安全・安心なまちづくりへの関心が更に高まっています。

甲府市では…

危機管理意識の醸成や新興感染症による健康危機に備えた取組、老朽化した社会インフラへの対応等に取り組んでいく必要があります。

⑥リニア中央新幹線の実現に向けた取組

✓リニア中央新幹線の開業により、三大都市圏間の時間距離が短縮され、世界に類を見ない魅力的な経済集積圏域ともなる「日本中央回廊」が形成されます。

甲府市では…

リニア中央新幹線開業の効果を市域全体に波及させるため、リニアを活かしたまちづくりを推進していく必要があります。

甲府市の若者の声
—10年後に活かしていきたい甲府市の魅力—

1 首都圏への近接性
2 リニア中央新幹線の開通
3 豊かな自然

第七次甲府市総合計画の策定にあたり、
若者ワークショップを実施しました。
詳細はこちら！

甲府市のまちづくりの方向性

人はまちの原動力

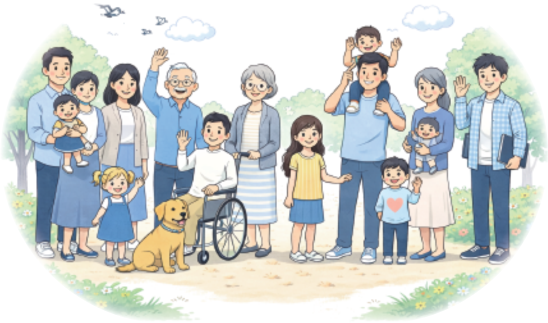
　甲府市は、先人たちがこのまちに愛着を持ち、心を紡ぎ大切に築き上げてきた財産を受け継ぐ中、「人・まち・自然」が共生するバランスの取れた住みよい都市を創ってきました。
　とりわけ、人同士のつながりが深い甲府ならではの風土・気質の根幹である人が原動力となり、発展し続けるまちの礎となっています。

住みやすい環境を引き継ぐために

　地域の持続可能性を確保し、住みやすい環境を引き継ぐため、人口減少や災害などへの対応をはじめ、全ての人が誰一人取り残されない社会の実現など、様々な分野における取組を継続的に推進する必要があります。
　リニア中央新幹線の開通を見据えた都市基盤の整備や、日照時間の長さを活かした次世代エネルギーの活用によるカーボンニュートラルの実現など、甲府の強みを活かした新たなチャレンジも必要です。

地域の担い手である人が自分らしく活躍できる社会へ

　これらの取組を支える主体は、地域の担い手となる多様な人です。人が成長し、個性を発揮しながら連携・協働することで、将来の予測が困難な時代においても、明るい未来を創り上げていくことにつながります。
　また、人それぞれの価値観やライフスタイルが多様化していく中で、あらゆる人が尊重され、自分らしい生き方や働き方ができ、活躍できる社会の構築が求められています。



都市像

甲府市が持続的に発展し、住みやすいまちを創っていくためには、地域特有の豊かな財産を未来へ継承するとともに、更に磨きをかけ、新しい魅力を創造していく必要があります。また、様々な課題や社会経済情勢の変化に対応するためには、若者の皆さんを含めた市民や事業者、行政など、まちづくりに関わるあらゆる主体が一体となり協働しながら、魅力あふれる地域社会を築くことが重要です。

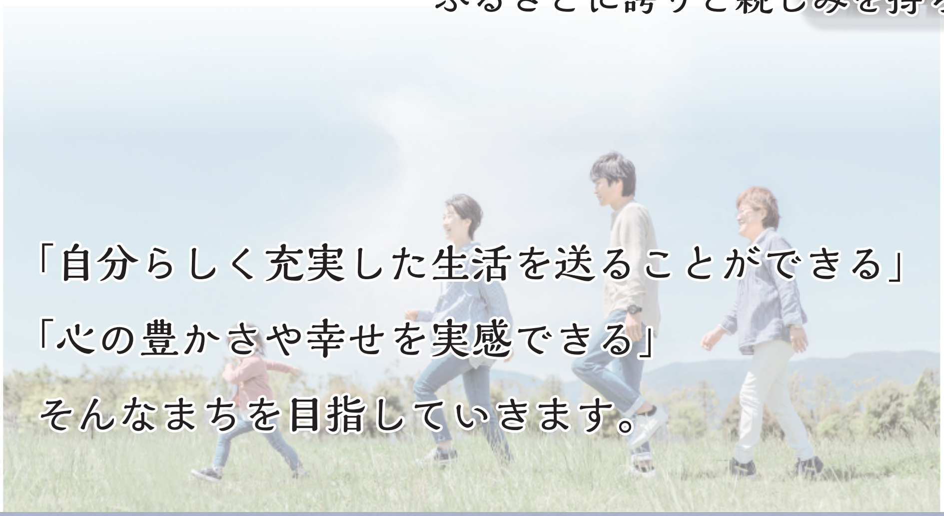
こうしたことを踏まえ、誰もが幸せを感じ、夢を持って生き生きと暮らすことができる希望ある未来を創り続け、多くの人に選ばれるまちとなることを目指し、次のとおり都市像を定めます。

幸せ実感　希望ある未来を創り続けるまち　甲府

地域特有の豊かな財産を未来へ継承し―

たくさんの人がつながり
協力して新しい魅力を生み出し―

ふるさとに誇りと親しみを持ち―



「自分らしく充実した生活を送ることができる」
「心の豊かさや幸せを実感できる」
そんなまちを目指していきます。

基本目標

都市像を実現するため、基本目標を定め、まちづくりを進めていきます。

基本目標1

未来に輝く『ひと』を育む

教育や生涯学習、スポーツ・文化芸術の振興などを通じて、人権を尊重する心や甲府への誇りと愛着を育み、誰もが夢や希望を持って自分らしく成長・活躍できる『ひと』を育てます。
また、年齢や性別、国籍、障がいの有無などに関わらず、地域のつながりと多様な主体との連携により、共に支え合い成長できる環境を創ります。

基本目標2

安全・安心で快適な『まち』を創る

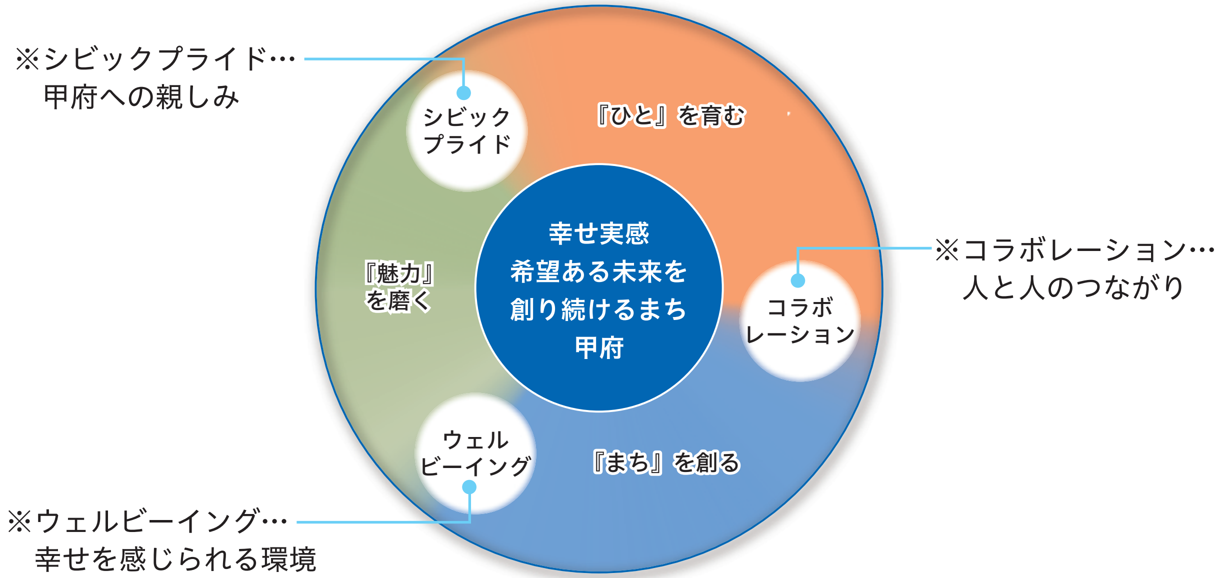
災害や犯罪などから暮らしを守り、誰一人取り残さず安全・安心に暮らせる、強靱で持続可能な『まち』を創ります。
また、リニア中央新幹線の開業効果を最大限活かすとともに、都市基盤の強化や自然環境の保全、地球温暖化対策などを進め、都市機能と自然が調和した『まち』を創ります。

基本目標3

都市機能と自然が調和する甲府の『魅力』を磨く

自然・歴史・文化・地場産業などの地域資源の『魅力』を磨き、『ひと』を惹きつけることで、産業振興や雇用創出を通じて地域の稼ぐ力を高め、経済・社会・環境の統合的な取組が更なる『魅力』と地域への愛着を生み出す持続可能な好循環を創ります。
また、自主的・自立的な自治体運営や広域的な連携など、地域の活力を高めることにより『魅力』を磨き上げます。

まちづくりの主体となる『ひと』を育み、その『ひと』がつながり、快適で幸せを感じられる『まち』を創り、そこに新たな『魅力』を生み出すことで甲府への誇りと愛着を醸成し、また『ひと』が集まり、成長していく。
こうした『ひと』『まち』『魅力』が好循環するまちを甲府に関わる全ての人とともに創り上げ、誰もが未来に夢や希望を持ち、幸せを感じられる甲府市の実現を目指します。



甲府市の歌（作詞：輿石保之　作曲：甲府市の歌審査委員会）

1　さわやかに　山なみあけて
日にはえる　甲府盆（ぼん）地よ
朝　朝　に　富士をあおげば
胸 は も え　力みなぎる
甲 府 市 は　希望よぶ町　希望よぶまち

こうふ PR 大使
武田ハルくん

2　武田菱（びし）　かがやく歴史
しのびつつ　はげむあけくれ
町　町　に　光あふれて
咲きかおる　文化ゆたかに
甲 府 市 は　夢をよぶ町　夢をよぶまち

3　虹（にじ）わたる　ぶどうの丘（おか）に
ほのぼのと　かすむ湯けむり
窓　窓　に　えがおあかるく
もりあがる　県都（けんと）われらの
甲 府 市 は　あすをよぶ町　あすをよぶまち

甲府市ホームページはこちら！
https://www.city.kofu.yamanashi.jp

公式 SNS もチェック！

▲ LINE　▲ X（旧 Twitter）　▲ Facebook　▲ Instagram

第七次甲府市総合計画　若者版

編集・発行
甲府市企画部企画総室総合計画課
〒400-8585　甲府市丸の内一丁目18番 1 号
電話　055-237-1161（代表）